

らためて実感
受賞の喜びを

業局長が出席
民友新聞社か

行列で開幕し、幻想的な提
灯の明かりが城下町を優し

人の小学生が参加した。午
後6時に会津陸上競技場を

科の4村が「磐梯村」とし
て合併、1960年の町制
施行で「磐梯町」となった。

1位

英語で意見発表した大会

22.9.23 民友

本県から横田さん（若松）

本年度「地産地消の仕事人」

農林水産省は22日までに、収穫された農産物などを地元で消費する活動に貢献した2010年度の「地

産地消の仕事人」に、長野県の産直市場に関する月刊紙「産直新聞」の毛賀沢明宏編集長ら27府県の42人を選んだ。本県から会津若松

市特定非営利活動法人「素材広場」の横田純子理事長が選ばれた。

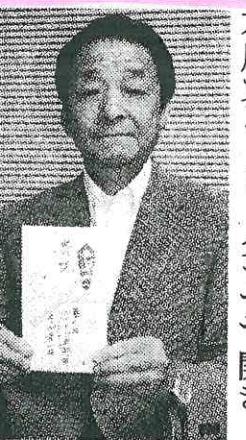
毛賀沢編集長は、新聞やウェブサイトを通じて直売所同士の連携を強化し、冬

者の次の通り。
(福島2年)④
(福島2年)⑤
(福島2年)⑥
城2年)⑤
金成
斎藤怜奈(白

このほかに選ばれたのは、地元農家の規格外野菜を活用して学校などの給食を作っている総合フードサービス(新潟市)の長嶋信司

コンペは20日、石川町の福島JAたむら東部ブロック杯ゴルフコンペの参加者は22日、2万円を寄託した。石川カントリークラブで開き、コンペは20日、石川町の福島JAたむら東部ブロック杯ゴルフコンペの参加者は22日、2万円を寄託した。JAたむら東部ブロック杯ゴルフコンペの参加者は22日、2万円を寄託した。

福島民友
愛の農業団



コンペ参加者が2万円
組合員ら71人が出場。ショート
ホールでワンオンできなかつた
参加者から善意を募った。鈴木
輝夫東部統括支店長・常葉支店
長=写真=が「恵まれない人たち
のために役立ててください」と福島民友新聞社田村支局に託した。

「自らの発想を出し作品を作りとろえで
いた作品をたとえで映し出した高第6期生(25)
五紀さん(大内崇川・泉崎村太田川ラリーの店・
まで、2人展)

吉マスターの
さんが同校で講
師の教え子。
事後に制作活
る。大内さんと
ーターとて「和」
っている。

子どもたちにワクチンを打つ
日

ムでお悩みの方に朗報！セミナー、**本日開催**
当日参加できます

民友新聞リフォーム講座

9月23日(木・祝日)

定員50名

度に限りがあるため、お早めにご予約ください。

ダイコーエイト

至13号